

凡例... 日(日程) 会(会場・場所) 内(内容) 対(対象) 定(定員) 講(講師) 出(出演) 費(費用) (記載の無い場合は無料) 持(持ち物) 申(申し込み) 問(問い合わせ)

# 市民のひろば

## 【おはなし作りの部屋】

2月1・15・22日(水)10時~12時 図書館・集会室 作品の制作、人形劇の練習 親子とも連れ歓迎 関(31-6801)

## 【浜風の家 2月のイベント】

2月4日(土)11時~11時45分 15日(水)13時30分~14時45分 18日(土)14時~15時 25日(土)13時30分~15時30分 絵本のおみせかき会 コンピューター講座(名刺作成) おたのしみおはなし会 こまをつくって遊ぼう 5歳以上 関(35-5700) は要予約

## 【市民ハイキング】

2月5日(日)7時40分~ 芦屋駅改札前 JR日根野駅 雨山 展望台 JR熊取駅 1,800円 弁当・雨具・防寒具 関(32-0628)

## 【丹波の朝採り有機野菜市】

2月8・22日(水)10時~ 関(22-7044)

## 【話し上手・聞き上手になろう】

2月8日~3月22日 全6回 30人 関(25-0177)

## 【ほんわかカフェ・おおはら】

2月10日(金) 24日(金)10時~12時 関(34-2364)

## 【中高年向 自衛術体操 無料体験教室】

2月10日・17日(金)15時10分~16時30分 関(32-2241)

## 【芦屋中央地区もちつき大会】

2月11日(土)10時~雨天翌日 関(22-3363)

## 【地域自主防災総合訓練と雪祭り】

2月11日(土)10時~13時 関(55-8273)

## 【講座「富田碎花 恋の歌 悲しき愛4」】

2月12日(日)13時30分~ 関(090-8825-1292)

## 【母と子のいこいの部屋】

2月14・21・28日(火)10時~11時30分 関(32-2610)

## 【運動遊びすくすく教室】

2月16日(木)13時~ 関(23-5114)

## 【コミュニティ・ビジネス無料相談会】

2月17日(金)13時~17時 関(22-8896)

## 【芦屋子育て支援講座】

2月17日(金)10時~11時30分 関(31-0887)

## 【芦屋福祉施設連絡会もちつき大会】

2月18日(土)10時~14時 関(32-6662)

## 【設立記念「明日の家族を考える会」】

2月18日(土)13時30分~16時 関(23-2488)

## 【環境講座「五感環境学」ってなに?】

2月18日(土)13時30分~15時30分 関(075-254-7422)

## 【介護予防教室】

2月18日(土)14時~16時 関(34-4165)

## 【のじぎく芸術祭】

2月18日(土)15時30分~21時 関(35-5889)

## 【音楽で感じる名建築】

2月18日(土)13時30分~16時 関(06-6421-2448)

## 【健康山歩き・六甲全山縦走】

2月21日~3月28日(火)8時50分~16時 関(23-2153)

## 【講演「家庭は簡素に社会は豊かに」】

2月24日(金)10時~11時45分 関(38-3391)

## 【福祉バザーのお知らせ】

2月25日(土)・26日(日)10時~15時 関(31-4001)

## 【「心のやまい」に関する相談業務】

相談日:毎週水・土曜日(毎週月~金曜日10時~15時受付) 関(32-0458)

## 【あしや喜楽苑ギャラリー】

2月4日~16日9時~17時(最終日15時まで) 関(34-9287)

## 【女性指導員募集】

平日9時~18時 関(31-4001)

## 【女性のためのハイキング講座】

講義 3月2日(木) 9日(木) 16日(木) / 実技 3月21日(火) 4月1日(土) 関(2,000円) 関(2月20日(月)までに往復はがきに氏名・住所・電話番号・年齢を記入し右記へ) 関(0953-0953)

## 【介護予防教室「転ばん体操1・2・3!」】

3月9日(木)13時30分~15時30分 関(25-7681)

# ご案内

## 金婚式夫婦祝福式典

恒例の「金婚式夫婦祝福式典」を5月に兵庫県内10会場で開催します。今年結婚50年目を迎えられる県内在住のご夫婦をお招きし、表彰状と記念品をお贈りします 日時 5月14日(日)午後1時~ 会場 西宮市民会館アミティホール 対象 昭和32年に婚姻届を出されたご夫婦 申し込み 3月3日(金)必着 までに、所定の申込用紙に必要事項を記入し、戸籍抄本(コピー可)を添えて、神戸新聞社地域活動局「金婚式」係(078-362-7087 650-8571 住所不要)へ。 申込用紙は、市高年福祉課窓口または神戸新聞神総局、販売所にあります。神戸新聞購読者以外のかたも、申し込みいただけます。申し込まれたご夫婦には、会場への略図などの案内状を、4月下旬にお送りします。

## 新1年生のつどい

日時 2月19日(日)午後1時30分~4時(開場1時) 会場 西宮市民会館アミティホール 内容 お祝い会、吹奏楽演奏、交通安全のはなし、キャラクターショー、映画、抽選会 定員 新1年生とその保護者 500組・1,000人 申し込み 2月13日(月)必着 までに、はがきかファクスで、住所・氏名・幼稚園(保育所)名・保護者名・電話番号を記入し、神戸新聞社「ご入学おめでとう大会・西宮会場」係(078-362-7077/FAX078-361-7802 650-8571 住所不要)へ

## 土中からのメッセージ

# 芦屋考古学再発見 戸田氏鉄と尼崎藩

14

問い合わせ 生涯学習課 緯雲9066

昨年、発掘調査を行いました大坂城の石切場は、全国的にみても大規模なものであり、調査によってその実態が詳しくわかってきました。城下町もなすの三分の一の約五十万個(約五十万個)が採石された理由はいくつもありますが、江戸時代初期の元和・寛永年間(1612~1624)に藩主となったので、と無関係ではないようです。 尼崎藩は当時戸田氏鉄という大名が領有していました。氏鉄は城づくりの名を馳せた藤堂高虎が大坂城再築の普請総指図役として指揮をとる下で、当初から普請奉行として活躍していました。東六甲の石切場は、彼のおひざ元で開かれていったといえるのです。 戸田氏は元々、徳川氏の前身松平氏と深い関係にあり、その帰属は享禄二年(一五九二)にさかのぼります。曾祖父氏輝時代の居城は、三河国渥美郡田原城であり父の西は、三河譜代として長篠の合戦を家康と共に戦います。 戸田氏は慶長六年(一六〇一)、近江大津に転封、膳所方崎城などを築き、築城の巧者としての力量がかわれます。そして、建部氏池田氏の後継を果たし、畿内先進地の尼崎藩五万石の譜代最初の藩主となったのです。 江戸幕府は畿内防備の一貫として元和三年(一六一七)に尼崎城の築城を命じ、戸田氏鉄はその役割を見事に果たしました。 彼は天正四年(一五七六)承応四年(一六五五)生没の治政経験豊かな人物であり、城下の整備のみならず、神崎川の分流である左門殿川の開削や海岸防潮などにその技術力を示しています。 氏鉄は学問的にも儒学を学び、林羅山やその門下を招き、老荘思想にも精通したといわれており、尼崎時代二十年の藩政の行財政責任、その他の支

配収奪を巧みに行ってました。 尼崎藩の領村は、摂津西部の海岸線一帯に展開しており、川辺・武庫・菟原・八部の旧四郡にまたがっています。 所領配置に分散性のない領国大名的な性格がうかがわれ、その下地によって石切場での大量動員も行われたことでしょう。 文献史料が乏しい状況にあります。戸田氏鉄の事跡と尼崎藩の運営を示す物的資料の出現が近世考古学の上で待たされています。



尼崎藩領界石

# 写真でみる芦屋の歴史

## 市制施行50周年記念写真集を頒布

市制施行50周年(平成2年11月10日)記念写真集「芦屋のうつりかわり」の在庫本を、行政情報コーナー(市役所北館1階)ラポルテ市民サービスコーナーで頒布しています。

「芦屋のうつりかわり」 21.6×30.5cm / 135頁 / 紙表紙・銀箔押し(ハードカバー)

頒布額 500円 (平成2年発行)

問い合わせ 広報課 38-2006

